

「福井大学同窓経営者とのワークショップ」

企画概要書

福井大学 キャリアセンター

● キャリアデザイン A について

めまぐるしく変化する厳しい実社会の中を、自分の力で歩いていくために、「自分の人生をどういうものにしたいか」を常に考えることができるスキルが必要となります。福井大学では、ふくい地域創生士認定科目、県内大学等単位互換制度、生涯学習市民開放プログラムとして、自分の将来を考え、社会への円滑な移行の能力を身につけることを目的としたキャリアデザインの講義を、全 15 回のカリキュラムで実施しています。

この講義を通じて、

1. 自分を振り返ることで、「強み」「弱み」「持っている価値観」などを知る。
2. 社会人からの講話や社会人基礎力診断から、「大学でなにをするべきか」を考える。
3. 授業に積極的に参加し行動することで、社会で必要とされている「コミュニケーション能力」「協調性・チームで仕事をする能力」を身につける。

ことを目標とし、まずはキャリアの第 1 歩を踏み出すための大学生活を実りあるものにするのが目標です。

※詳細は別紙「シラバス」をご覧ください。

● 企画概要

共通教育科目：キャリアデザイン A 第 10 回講義

「福井大学同窓経営者とのワークショップ」

答えていただきましょう！～学生が知りたい社長の本音～

日 時： 令和5年6月20日（火） 8:45～10:15

会 場： 福井大学 文京キャンパス 総合研究棟 I 13 階会議室

参加学生： 講義「キャリアデザイン A」受講生（各学部から約 70 名（主に 1～2 年生））

● ワークショップの目的

近年「質問力がある学生が採用を制する」といわれるほど、質問スキルは、物事の軸を捉える視点においてとても重要と考えます。その一方、現役学生の実態では、企業説明会で何を質問していいか解らなかつたり、質問の意図が掴めなかつたりする場面をよく目にします。物事を表面だけで理解出来たと捉えてしまう、興味関心の浅さに問題があると考えます。物事を深く理解し将来を見極めるためにも、福井大学同窓経営者の方々にご参画いただき、質疑を通しての学びの中で、質問スキルの向上と本質を視る習慣を養うことを目的としたワークショップを実施したいと思います。また、経営者の皆様には、就職活動前の学生の生の声を聴いていただき、学生の視点を理解することで、人材育成の観点から、選ばれる企業の有り方について考える機会となつていただければ幸いです。